

自己資本の構成に関する開示事項（平成29年6月末）

【めぶきフィナンシャルグループ連結】

（単位：百万円、％）

項目	平成29年 6月末	経過措置 による 不算入額	平成29年 3月末	経過措置 による 不算入額
<b>コア資本に係る基礎項目（1）</b>				
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	732,009		719,955	
うち、資本金及び資本剰余金の額	266,036		265,986	
うち、利益剰余金の額	465,980		461,631	
うち、自己株式の額（△）	6		6	
うち、社外流出予定額（△）	—		7,655	
うち、上記以外に該当するものの額	—		—	
コア資本に算入されるその他の包括利益累計額	△2,952		△3,260	
うち、為替換算調整勘定	—		—	
うち、退職給付に係るものの額	△2,952		△3,260	
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	143		193	
コア資本に係る調整後非支配株主持分の額	—		—	
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	20,456		20,656	
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	20,456		20,656	
うち、適格引当金コア資本算入額	—		—	
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—	
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	66,780		66,780	
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—	
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	7,040		7,024	
非支配株主持分のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		15	
コア資本に係る基礎項目の額（イ）	823,478		811,364	
<b>コア資本に係る調整項目（2）</b>				
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。）の額の合計額	5,148	3,432	5,167	3,445
うち、のれんに係るもの（のれん相当差額を含む。）の額	—	—	—	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライセンスに係るもの以外の額	5,148	3,432	5,167	3,445
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	392	261	350	233
適格引当金不足額	12,543	—	11,618	—
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—	—	—
退職給付に係る資産の額	5,413	3,609	5,110	3,406
自己保有普通株式等（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	109	73	115	77
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—	—	—
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	—	—	—	—
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライセンスに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—	—	—
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—	—	—
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライセンスに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—	—	—
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—	—	—
コア資本に係る調整項目の額（ロ）	23,607		22,362	
<b>自己資本</b>				
自己資本の額（イ）－（ロ）（ハ）	799,870		789,002	
<b>リスク・アセット等（3）</b>				
信用リスク・アセットの額の合計額	7,005,024		7,084,308	
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	△11,989		△11,859	
うち、無形固定資産（のれん及びモーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。）	2,635		2,766	
うち、繰延税金資産	5		13	
うち、退職給付に係る資産	—		—	
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	△12,186		△12,133	
うち、上記以外に該当するものの額	△2,443		△2,505	
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	—		—	
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	338,496		338,496	
信用リスク・アセット調整額	—		—	
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—		—	
リスク・アセット等の額の合計額（ニ）	7,343,520		7,422,804	
<b>連結自己資本比率</b>				
連結自己資本比率（ハ）／（ニ）	10.89		10.62	

## 【常陽銀行連結】

(単位：百万円、%)

項目	平成29年 6月末	経過措置 による 不算入額	平成29年 3月末	経過措置 による 不算入額
<b>コア資本に係る基礎項目 (1)</b>				
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	468,849		469,021	
うち、資本金及び資本剰余金の額	144,436		144,818	
うち、利益剰余金の額	324,412		329,982	
うち、自己株式の額 (△)	—		—	
うち、社外流出予定額 (△)	—		5,779	
うち、上記以外に該当するものの額	—		—	
コア資本に算入されるその他の包括利益累計額	△2,648		△2,951	
うち、為替換算調整勘定	—		—	
うち、退職給付に係るものの額	△2,648		△2,951	
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	—		—	
コア資本に係る調整後非支配株主持分の額	—		—	
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	0		317	
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	0		317	
うち、適格引当金コア資本算入額	—		—	
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—	
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—	
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—	
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	7,040		7,024	
非支配株主持分のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		15	
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	473,241		473,427	
<b>コア資本に係る調整項目 (2)</b>				
無形固定資産 (モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	3,952	2,635	4,150	2,766
うち、のれんに係るもの (のれん相当差額を含む。)の額	—	—	—	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	3,952	2,635	4,150	2,766
繰延税金資産 (一時差異に係るものを除く。)の額	8	5	19	13
適格引当金不足額	13,044	—	11,609	—
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—	—	—
退職給付に係る資産の額	—	—	—	—
自己保有普通株式等 (純資産の部に計上されるものを除く。)の額	108	72	113	75
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—	—	—
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	—	—	—	—
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—	—	—
うち、繰延税金資産 (一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	—	—
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—	—	—
うち、繰延税金資産 (一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	—	—
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	17,113		15,893	
<b>自己資本</b>				
自己資本の額 (イ) - (ロ)	(ハ)	456,128	457,534	
<b>リスク・アセット等 (3)</b>				
信用リスク・アセットの額の合計額	3,622,079		3,661,911	
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	△11,989		△11,859	
うち、無形固定資産 (のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)	2,635		2,766	
うち、繰延税金資産	5		13	
うち、退職給付に係る資産	—		—	
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	△12,186		△12,133	
うち、上記以外に該当するものの額	△2,443		△2,505	
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	—		—	
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	193,893		193,893	
信用リスク・アセット調整額	—		—	
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—		—	
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	3,815,973		3,855,804	
<b>連結自己資本比率</b>				
連結自己資本比率 (ハ) / (ニ)	11.95		11.86	

【常陽銀行単体】

(単位：百万円、%)

項目	平成29年 6月末	経過措置 による 不算入額	平成29年 3月末	経過措置 による 不算入額
<b>コア資本に係る基礎項目 (1)</b>				
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	453,968		446,248	
うち、資本金及び資本剰余金の額	143,687		143,687	
うち、利益剰余金の額	310,281		308,341	
うち、自己株式の額 (△)	—		—	
うち、社外流出予定額 (△)	—		5,779	
うち、上記以外に該当するものの額	—		—	
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	—		—	
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	—		—	
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	—		—	
うち、適格引当金コア資本算入額	—		—	
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—	
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—	
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—	
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	6,335		6,319	
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	460,304		452,568	
<b>コア資本に係る調整項目 (2)</b>				
無形固定資産 (モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	3,908	2,605	3,980	2,653
うち、のれんに係るものの額	—	—	—	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	3,908	2,605	3,980	2,653
繰延税金資産 (一時差異に係るものを除く。)の額	—	—	—	—
適格引当金不足額	17,119	—	16,201	—
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—	—	—
前払年金費用の額	2,969	1,979	3,020	2,013
自己保有普通株式等 (純資産の部に計上されるものを除く。)の額	108	72	113	75
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—	—	—
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	—	—	—	—
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—	—	—
うち、繰延税金資産 (一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	—	—
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—	—	—
うち、繰延税金資産 (一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	—	—
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	24,105		23,316	
<b>自己資本</b>				
自己資本の額 (イ) - (ロ)	(ハ)		429,252	
<b>リスク・アセット等 (3)</b>				
信用リスク・アセットの額の合計額	3,601,982		3,636,556	
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	△10,480		△10,233	
うち、無形固定資産 (のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)	2,605		2,653	
うち、繰延税金資産	—		—	
うち、前払年金費用	1,979		2,013	
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	△12,186		△12,133	
うち、上記以外に該当するものの額	△2,879		△2,766	
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	—		—	
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	185,359		185,359	
信用リスク・アセット調整額	—		—	
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—		—	
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	3,787,342		3,821,916	
<b>自己資本比率</b>				
自己資本比率 (ハ) / (ニ)	11.51		11.23	

## 【足利銀行連結】

(単位：百万円、%)

項目	平成29年 6月末	経過措置 による 不算入額	平成29年 3月末	経過措置 による 不算入額
<b>コア資本に係る基礎項目 (1)</b>				
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	293,437		286,188	
うち、資本金及び資本剰余金の額	135,000		135,000	
うち、利益剰余金の額	158,437		155,938	
うち、自己株式の額 (△)	—		—	
うち、社外流出予定額 (△)	—		4,750	
うち、上記以外に該当するものの額	—		—	
コア資本に算入されるその他の包括利益累計額	△1,242		△1,250	
うち、為替換算調整勘定	—		—	
うち、退職給付に係るものの額	△1,242		△1,250	
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	—		—	
コア資本に係る調整後非支配株主持分の額	—		—	
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	20,127		20,362	
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	20,127		20,362	
うち、適格引当金コア資本算入額	—		—	
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—	
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—	
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—	
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—	
非支配株主持分のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—	
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	312,322		305,300	
<b>コア資本に係る調整項目 (2)</b>				
無形固定資産 (モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	1,072	715	1,012	674
うち、のれんに係るもの (のれん相当差額を含む。)の額	—	—	—	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	1,072	715	1,012	674
繰延税金資産 (一時差異に係るものを除く。)の額	86	57	84	56
適格引当金不足額	—	—	—	—
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—	—	—
退職給付に係る資産の額	5,427	3,618	5,122	3,415
自己保有普通株式等 (純資産の部に計上されるものを除く。)の額	—	—	—	—
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—	—	—
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	—	—	—	—
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—	—	—
うち、繰延税金資産 (一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	—	—
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—	—	—
うち、繰延税金資産 (一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	—	—
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	6,585		6,219	
<b>自己資本</b>				
自己資本の額 (イ) - (ロ)	(ハ)	305,736	299,080	
<b>リスク・アセット等 (3)</b>				
信用リスク・アセットの額の合計額	3,104,788		3,114,667	
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	△1,040		△5,232	
うち、無形固定資産 (のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)	715		674	
うち、繰延税金資産	57		56	
うち、退職給付に係る資産	3,618		3,415	
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	△5,431		△9,379	
うち、上記以外に該当するものの額	—		—	
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	—		—	
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	144,602		144,602	
信用リスク・アセット調整額	—		—	
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—		—	
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	3,249,391		3,259,270	
<b>連結自己資本比率</b>				
連結自己資本比率 (ハ) / (ニ)	9.40		9.17	

## 【足利銀行単体】

(単位：百万円、%)

項目	平成29年 6月末	経過措置 による 不算入額	平成29年 3月末	経過措置 による 不算入額
<b>コア資本に係る基礎項目 (1)</b>				
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	282,410		275,583	
うち、資本金及び資本剰余金の額	135,000		135,000	
うち、利益剰余金の額	147,410		145,333	
うち、自己株式の額 (△)	—		—	
うち、社外流出予定額 (△)	—		4,750	
うち、上記以外に該当するものの額	—		—	
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	—		—	
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	18,095		18,346	
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	18,095		18,346	
うち、適格引当金コア資本算入額	—		—	
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—	
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—	
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—	
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—	
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	300,505		293,930	
<b>コア資本に係る調整項目 (2)</b>				
無形固定資産 (モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	1,050	700	989	659
うち、のれんに係るものの額	—	—	—	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	1,050	700	989	659
繰延税金資産 (一時差異に係るものを除く。)の額	—	—	—	—
適格引当金不足額	—	—	—	—
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—	—	—
前払年金費用の額	6,689	4,459	6,394	4,262
自己保有普通株式等 (純資産の部に計上されるものを除く。)の額	—	—	—	—
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—	—	—
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	—	—	—	—
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—	—	—
うち、繰延税金資産 (一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	—	—
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—	—	—
うち、繰延税金資産 (一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	—	—
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	7,740		7,383	
<b>自己資本</b>				
自己資本の額 (イ) - (ロ)	(ハ)	292,764	286,546	
<b>リスク・アセット等 (3)</b>				
信用リスク・アセットの額の合計額	3,125,799		3,135,749	
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	△270		△4,456	
うち、無形固定資産 (のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)	700		659	
うち、繰延税金資産	—		—	
うち、前払年金費用	4,459		4,262	
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	△5,431		△9,379	
うち、上記以外に該当するものの額	—		—	
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	—		—	
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	138,158		138,158	
信用リスク・アセット調整額	—		—	
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—		—	
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	3,263,957		3,273,907	
<b>自己資本比率</b>				
自己資本比率 (ハ) / (ニ)	8.96		8.75	